

2018年5月17日(木)

15:30 ~ 16:30

銀座フェニックスプラザ

〒104-8139 東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館

NPO法人くらしとバイオプラザ21  
定例総会記念講演会

# メディアのあり方を問う

講師：

小島 正美氏

毎日新聞社 生活報道部 編集委員

愛知県生まれ。1974年愛知県立大学外国語学部英米研究学科卒、同年毎日新聞社入社。サンデー毎日や長野、松本支局を経て、1987年東京本社生活家庭部記者、1995年千葉支局次長、1997年から現職。2000年からは東京理科大学非常勤講師兼任。2015年から食生活ジャーナリストの会代表。

「リスク眼力」「子どもの脳の育て方」「誤解だらけの危ない話」等、著書多数。

ファクトチェックは

どこまで可能か

参加無料  
定員 60 名  
事前参加登録制

当日参加可ですが、可能な限り5月15日までに参加登録をしてください。  
登録方法: タイトルを「5/17 記念講演会参加希望」としてお名前、ご所属、電話番号を明記してメール [bio@life-bio.or.jp](mailto:bio@life-bio.or.jp) またはファクシミリ 03-5669-7810 にお送りください。

近年、インターネットやSNSの利用が広まり、マスメディアからの情報が持つ社会への影響も変化してきました。また、記事に対して個人が意見表明しやすくなり、マスメディアと読者の関係性も変化しています。

今回は、メディアチェックの必要性を以前より指摘されてきた小島氏にご講演いただき、いま一度、メディアとの付き合い方について考えるきっかけとしたいと思います。

くらしとバイオプラザ21の会員以外の方でも講演会には参加できます。みなさま、お誘いあわせの上、ご参加ください。

問い合わせ先： 特定非営利活動法人  
くらしとバイオプラザ21

東京都中央区日本橋茅場町 3-5-3

tel: 03-5651-5810、fax: 03-3669-7810、mail: [bio@life-bio.or.jp](mailto:bio@life-bio.or.jp)、HP: <http://www.life-bio.or.jp/>